

教育目標:つよい子・考える子・助け合う子

杉並区立大宮小学校



大宮鬘



URL <http://www.suginami-hool.ed.jp/oomiyashou/>

題字「大宮鬘」(おおみやこう)勝 海舟

「よりよい大宮小学校を目指して」

校長 本川 里美

校庭の桜のつぼみが、日々大きくなり、春の訪れを感じます。令和5年度終了まで1ヵ月をきりました。今年度も地域、保護者の皆様には、大変お世話になりました。学校、子ども達を温かく見守ってくださり、感謝の気持ちでいっぱいです。遅くなりましたが、過日行われました教育調査の結果をお知らせいたします。

令和5年度教育調査 保護者回答結果

	質問項目	5,4と回答(%)	3と回答(%)	2,1と回答(%)
1	子どもは、授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている	67	25	5
2	子どもは、学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている	69	22	6
3	子どもは、学校で障害者、外国人、性的マイノリティ等の人権に関する多様な価値観について学んでいる	38	36	18
4	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している	50	33	12
5	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協働授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている	23	36	25
6	子どもは、児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している	66	22	9
7	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたちが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている	44	36	14
8	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある	32	36	21
9	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り等により充分提供している	58	27	12
10	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている	71	16	11
11	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかわかり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている	35	46	14
12	子どもが人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている	35	37	20
13	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている	27	39	18
14	子どもは、学校生活を楽んでいる	75	17	6
15	学校は、児童と幼児の交流、保護者への理解啓発等、幼児教育から小学校教育への円滑な接続を意識した取組を積極的に行っている	43	34	14

【選択肢】 5:とてもそう思う 4:ややそう思う 3:どちらともいえない 2:あまり思わない 1:まったく思わない 【保護者回答数:274 家庭数:398】

項目の中で一番肯定的な評価をいただいた内容は、「子どもは、学校生活を楽んでいる」でした。大宮小学校で学んだり、遊んだりすることが楽しいと感じている児童が多くいることは、まさしく私たちの目指す学校像でもあります。今後とも子ども達が安心・安全な場所であり続けられるよう努力していきます。反面、課題としては、「いじめ」「小中一貫教育」「特別支援学校との交流」については、学校として更に取り組むべきことや学校で行われていることの発信が不十分なところもあり、来年度に向けて、十分検討し、改善して参りたいと思います。お忙しい中、回答へのご協力ありがとうございました。

3月23日(土)は、卒業式です。86名の6年生が大宮小学校を巣立っていきます。小学校生活の半分をコロナ禍で過ごしましたが、いつも笑顔で、行動力があり、教職員と仲良しで、愛すべき子ども達でした。毎年卒業の時期には、「ゆずりはの木」を思います。ゆずりはの木は雨風から小さな葉を守り、大きくなると木の根元に落ち養分となり代を譲るといふ木です。今年の卒業生は、大宮小のきまりの見直しの計画や実施など改革を始められました。これからも後輩たちが、よりよい大宮小学校を目指し、良き伝統を引き継いでいきます。私達、教職員もファシリテーターとして一層子ども達に寄り添う努力をしていきたいと思ひます。改めまして、今年度も本校への教育活動へのご協力・ご支援ありがとうございました。